

平成28年度 ケアハウスネバーランド 事業報告書

1. 施設の概要

事業の種類 老人福祉法に基づくケアハウス事業

定員 24名

施設の名称 ケアハウス ネバーランド

2. 職員配置の状況

平成28年3月31日現在

区分	施設長	事務員	生活相談員	介護職員	調理員	計
基準数	1		1	1	1	4
専任		1	1	2	3	7
兼務	1					1

3. 入居者処遇状況

① 入居者日課表

時 間	項 目
8 : 0 0	朝 食
9 : 1 5	ラジオ体操 (1日の予定連絡)
10 : 0 0	レクリエーション・・・・・・・・火 健康体操 木 見聞クラブ 金 ショッピング、外出 土 楽々クラブ
12 : 0 0	昼 食
14 : 0 0～ 17 : 0 0	共同風呂 (日・月・水・金)
15 : 0 0	おやつ (火・土)
18 : 0 0	夕 食

活動内容 (月1回)

- ・入居者会議 (第1水曜日)
- ・映画鑑賞会 (第1金曜日)
- ・外出行事 (毎月第3金曜日)

② クラブ別参加状況

クラブ名	平均参加者	内 容
健 康 体 操	3. 7名	音楽や道具を利用した体操
映 画 鑑 賞	4名	映画ビデオの鑑賞
見 聞 クラブ	3. 5名	ニュースや新聞の内容を読み話し合う
楽 々 クラブ	4. 2名	園芸・壁面飾り・折り紙などの創作活動
外 出	2. 9名	四季折々の花の観賞や外食を楽しむ

※ヘルパー利用者、受診・入院中のため参加出来なかった人を含む総人数
(年間平均17名)

③ 行事实施状況

(平成28年4月1日～平成29年3月31日)

月/日	行 事 項 目	実施内容 (場所)	参加者
4月10日	施設行事	施設周りでお花見弁当	11名
4月15日	外食	お好み焼き南風	3名
5月27日	外出	たいのたい	4名
6月24日	外食	文楽、シャトレーゼ	3名
7月17日	外食	そうめんの里	2名
7月17日	地域行事	瑞丘自治会夏祭り	2名
8月26日	施設行事	施設にて花火大会	4名
8月21日	外食	助六、マックスバリュー買い物	5名
9月11日	施設行事	敬老会	4名
9月16日	外食	食彩屋 うさぎ	3名
10月8日	地域行事	上野、仁色屋台見学	6名
10月21日	外食	寿司官太	5名
10月22日	施設行事	ネバーランド秋祭り	12名
11月18日	外食	お好み焼き偶	4名
12月11日	施設行事	クリスマス会	10名
12月16日	外食	かな福うどん	3名
3月20日	地域行事	28年度写真撮影した写真の観賞	8名

平均行事参加人数 4. 9名

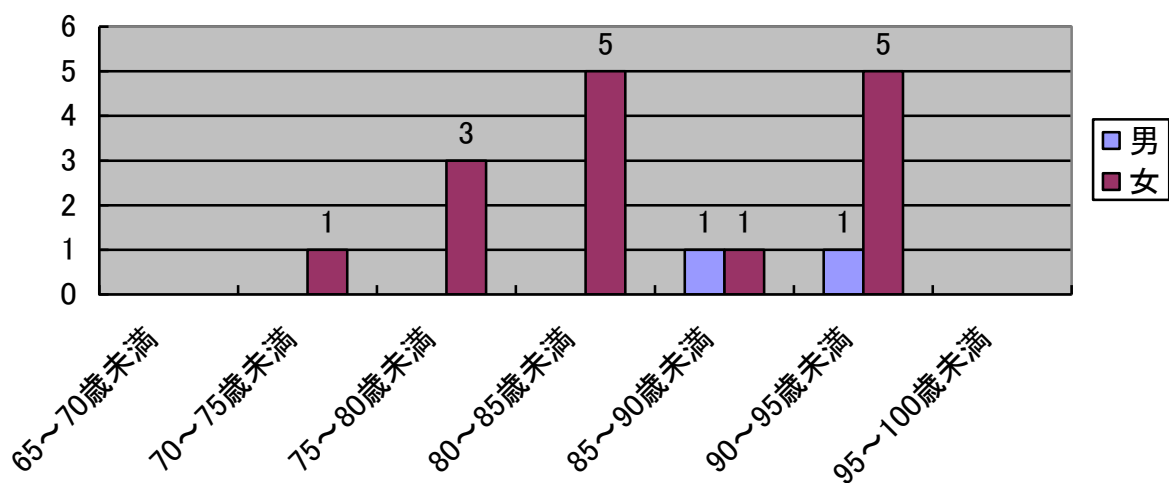
入居者の状況

① 年齢別・性別状況

	入所者数 (名)	平均年齢 (歳)	最高年齢 (歳)	最低年齢 (歳)
男	2	88	91	87
女	15	84	94	71
全体	17	84.6	93	79

(17名)

	男	女	全体
65～70歳未満	0	0	0
70～75歳未満	0	1	1
75～80歳未満	0	3	3
80～85歳未満	0	5	5
85～90歳未満	1	1	2
90～95歳未満	1	5	6
95～100歳未満	0	0	0
全体	2	15	17

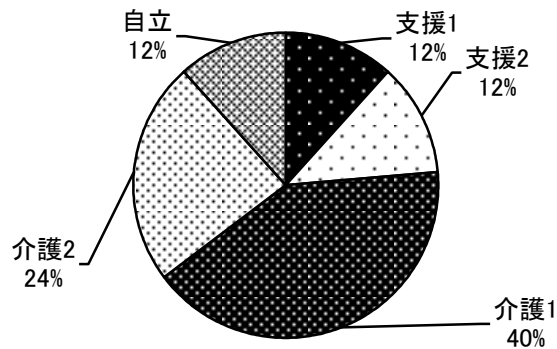


②要介護認定状況

17名入居中15名（88%）要介護認定

自立	支援1	支援2	介護1	介護2	介護3	介護4	介護5	合計
2	2	2	7	4	0	0	0	17名

要介護認定状況



5. 処遇報告

- ・居室訪問等を行うことにより、入居者の体調変化や入居者の要望をうかがうことができ、安心した入居生活が送れるように支援できた。
- ・クラブ活動では体を動かしたりするなど、筋力維持に努めることが出来た。
- ・感染症については毎朝の健康チェックを行うことにより、他事業所からの入居者への感染を防ぐことができた。
- ・災害時の危険性を説明し、避難訓練を実施することによって、入居者の災害に対する意識を高めることができた。避難場所や火災装置器の使用説明などすることが出来た。

6. 目標達成率

目 標	入居室数 20室	→	現在室 平成29年3月31日 16室
結 果	年間平均室		16.1室
達 成 率	89%		
28年度実績	延べ利用者数		5932名（平均16.2名/日）
	欠員		2828名（平均7.7名/日）

平成28年度は2人部屋2部屋の空室を1部屋に減らす事は出来たが、空室部屋全てを解消することはできなかった。

しかし、平成29年度は2人部屋の問い合わせがあり、先方家族の了承待ちの為、家族の理解が得られるよう調整していきます。

また、1人部屋の空室は3部屋ある為、見学者の問い合わせには慎重に対応し、空室解消に努めます。

※営業を実施した結果

地域包括や他居宅介護支援事業所から紹介があったものの、保証人不在や金銭面に問題があったり、常時介護が必要であるなど、ケアハウスでの生活が困難な事例であった為、契約には結びつかなかった。